

数学の教え方 060

▶ 2023.12.5(火)

【中学2年数学】

図形の性質

「四角形の相互関係」の指導(3)

ないようで、あいそなお話

あるコンサートホールのレストランで、
開演を前にして打ち合わせを兼ねて、
指揮者とピアニストが昼食を食べておった。

日本人ピアニストのご婦人の独り言…
「う～ん、やはり日本人ね、
この金平ごぼう、おいしくて、おいしくて…」

「パジャルスタ」
ロシア人指揮者に勧めてみた。
よくできたお話で、彼女の名前はゴボノヴィッチ・プースカヤ。
「シュトー、エタ？」
「エタ、キンピラゴボウ」
「キンペラゴウボ…？」
「ニェット、キンピラゴボウ」
何か、木っくずのようなものであるが、
目の前のご婦人が実においしそうに食べているもんだから、
勧められるままに、ロシア人指揮者もつられて、ぱくり…
「オウ、フクースナ！」
(ロシア語の不案内の方は、
雰囲気でお話のやりとりをお楽しみくださいな。)
事件はまだまだ起きません。

金平ごぼうがあまりにおいしかったので2人はおかわりなんかしてしまった。
ことのおこりは、ここから始まったのです。

華麗なセレモニーのあと、いよいよ開演です。
くだんのピアニストは黒のロングドレスに真っ赤なバラを胸にワンポイント。

このピアニスト、さっきから、どうも腹の具合がおかしい。
なんか、おなかが張ってしょうがない。
キンピラゴボウの食べ過ぎかな…？

演奏中でもあり、じっとこらえる。
しかし、額には脂汗、
がまんにも限度というものがあります…。(^_^;)

きょうの演題は、
ベートーベンのピアノ協奏曲第5番変ホ長調作品73番「皇帝」。
”へ”長調ではありません、ねんのため。
ご承知のとおり、この曲は最初の方から壮麗なピアノソロが入ります。
ピアニストは全精神をへその下に集中して、鍵盤をたたきます。

だから、出るものは出ます。
「ブ〜」ならば、ピアノの音に消されてことなきをえたのですが、
ごぼうのはたちが悪い。
「スカ〜ッ」というやつでして…(*^_^*)
この「スカ〜ッ」というやつは、音こそしないがその臭いたるや強烈で…。

風は、運悪くチューバ奏者の方へと流れておった。
ご承知のようにチューバというのはでかい。
息をいっぱい吸ってから吹かねば、音がでない。
そんでもって、思い切って息を吸ったところが…。
…(*_*)???
チューバ奏者は、たまらず立ち上がった。

「だれだ！へ、こいたの！」

ピアノ奏者は、知らん顔をして演奏を続けたことは言うまでもありません。
ただ、ゴボノヴィッチ・プースカヤ氏だけは、ニコニコしておったそうな。
…ん？

共犯なんですよ、共犯！
プースカヤ氏も！
ジャンジャン！

ないようで、ありそうなお話でした。

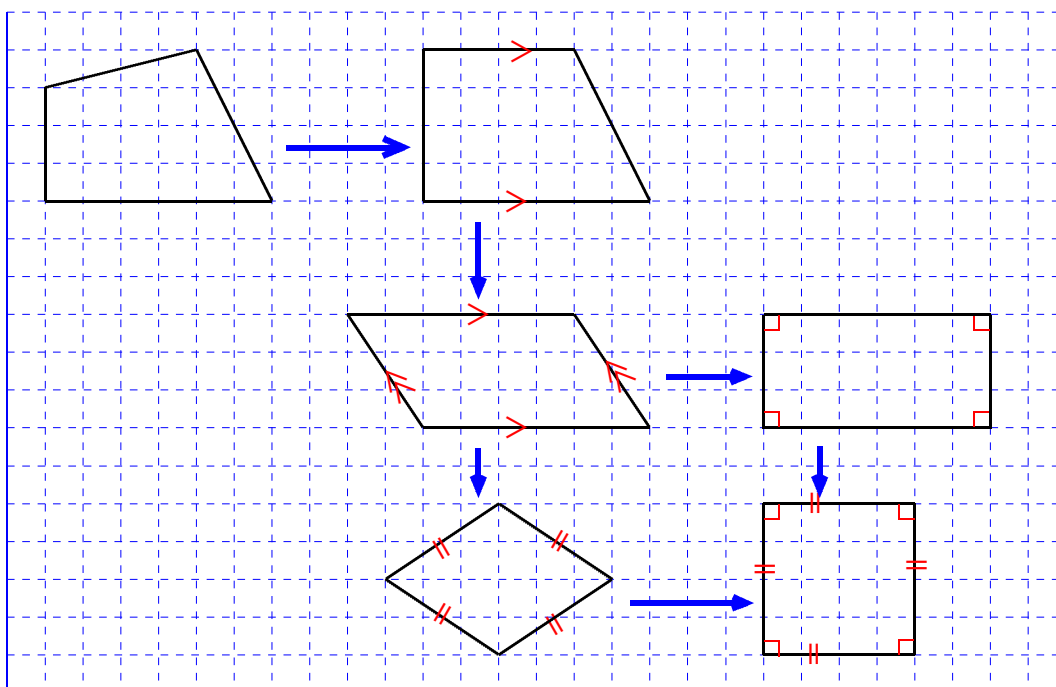


ばか言ってないで、授業を続けます。

下の6種類の四角形をみて、それぞれの四角形を定義しなさい。

- ① 四角形とは、 **4本の直線で囲まれた図形**
- ② 台形とは、 [] 四角形
- ③ 平行四辺形とは、 [] 四角形
- ④ ひし形とは、 [] 四角形
- ⑤ 長方形とは、 [] 四角形
- ⑥ 正方形とは、 [] 四角形

◇四角形の相互関係図



平行四辺形の誕生

四角形共和国大学の歴史学教授が、かつて神代の時代に神が台形を作られたいきさつを公表すると、事態は急速に収束に向かった。

台形一族のある者たちは、もう1組の辺も2度と交わりません、という誓約書を書き、台形一族の中に2組の対辺が平行な四角形が誕生した。

だから、「1組の対辺が平行な四角形」と「2組の対辺が平行な四角形」が台形一族の中で併存する時代がしばらく続いた。

しかし、本来、けんかっぱやい「2組の対辺が平行な四角形」たちは、たびたび事件をひきおこし、そのたびに台形一族の長老が四角形警察署に呼び出され、注意された。

「こりゃたまらん」とて、長老は「2組の対辺が平行な四角形」たちを集め、次のように言い渡した。

「おまえ等ももう大人だ、一家を構えたらどうだ。
もともとは台形一族だから今後とめんどうはみるがまあ、分家すると考えてくれ。
ところで一家を構えるにあたり、一族の名前が必要だな。
四角形というのは特許登録されているので使えん。
じゃあ、辺が4つあって平行ばかりの四角形だから、平行四辺形にしよう。」

というようなどうでもいい理由をつけられ、体よく台形一族から追い払われた。

こうして、どうでもいい「平行四辺形」が誕生した。



【中2数学・図形の性質】 No.15

■ 3 特別な平行四辺形（その1） ■ 四角形の定義と相互関係 ■

■上の教材は、「教育エッセーMENU Essay_553, コンテンツ欄」よりリンクできます。

→ Link ▶ | [教育エッセーMENU](#) |

■演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導をしております。いつからでも受講できます。

「四角形」が超わかる数学専門指導の数専ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp